

公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会
平成 23 年度（2011 年度）事業報告

公益財団法人移行前の法人のため、財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会として報告を行う。

(項目) 寄附行為(定款)第 4 条に基づき下記の事業を行った。

1. 国際的に有意義な研究に対する研究助成事業

1) 若手外国人留学生に対する研究助成

研究助成金として耳鼻咽喉科学及び関連分野における優れた外国人若手研究者を公募し、選考の結果、受賞者及び助成額は以下のとおり。交付式は 12 月 20 日に開催された。

(1) Wael Abedl Moneim Ahmed Abdel Moneim (エジプトアラブ共和国)

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 (指導: 鈴木 賢二 教授)

研究テーマ: 閉塞性睡眠時無呼吸における肥満および睡眠時無呼吸関連遺伝子に関する研究

(2) Said Ahmad Shah (アフガニスタン)

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (指導: 竹内 万彦 教授)

研究テーマ: 気道上皮細胞におけるムチン遺伝子発現の調節機序の解明

2) 若手日本人研究者に対する助成「戸田 SPIO 奨学金」

戸田 SPIO 奨学金として海外の学会での発表あるいは留学する日本人若手研究者を公募し、選考の結果、3 名に奨学金 20 万円を交付した。

(1) 今泉 光雅 (福島県立医科大学)

University of Wisconsin School of Medicine and Public Health (米国)

留学期間 2011 年 7 月～ 2 年

(2) 戸嶋 一郎 (滋賀医科大学)

Mayo Clinic (米国)

留学期間 2011 年 12 月～ 1 年

(3) 渡部 涼子 (都立駒込病院)

The 35th Meeting of The European Thyroid Association (ポーランド)

2011 年 9 月 10 日～9 月 14 日

3) SPIO Award の表彰

日耳鼻学会刊行の AURIS NASUS LARYNX (ANL) 38 巻に掲載された論文を選考委員会において審査した結果、恵佑会札幌病院の谷口雅信氏が選ばれた。賞状と賞金 5000 ドルを贈呈。表彰式及び講演は第 113 回日耳鼻総会・学術講演会 (24 年 5 月 11 日 新潟) において行われる。

2. 国際的学術会議等の開催に対する助成事業 別紙「助成学会一覧」参照

1) 国際学術会議等開催に対して下記 2 件を含む 33 件へ助成をした。

①第 11 回日本台湾耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会 (100 万円)

②第 14 回日本韓国耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会 (100 万円)

2) 国際学術交流に対する助成として以下 2 件の招待講演へ助成をした。

①第 6 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(50 万円)

②第 22 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会(50 万円)

3. 公益目的を達成するために必要な事業

1) 第 112 回日耳鼻総会時 (23 年 5 月京都) に SPIO クラブを開設し、SPIO の広報活動を行うとともに、会員相互の交流を図った。

2) ニュースレター第 11 号を発行した。(23 年 4 月 30 日発行)

3) 東北大震災の救援基金募集を行い、23 年 10 月末までに寄附金総額 10,630,000 円となった。
東北大学、福島県立医科大学、岩手医科大学及び松村総合病院へ全額配分された。

4) ホームページの適宜更新を行い、情報開示に努めた。

4. その他法人運営

1) 理事会及び評議員会を開催した。(23 年 5 月 18 日及び 24 年 3 月 27 日)

2) 臨時理事会を開催した。(23 年 7 月 19 日)

3) 文部科学省から特定増進公益法人の更新が認可された。(23 年 8 月 17 日)

4) 公益法人移行への補正・修正申請が行われ、公益認定を取得した。(24 年 3 月 19 日)

4 月 1 日に登記を行い、24 年度は公益法人へ移行することとなった。